

..... 1人1台端末を活用した学習が始まります.....

令和3年2学期より白老町内の全小中学生にChromebook（タブレット）を貸与します

白老町では、白老町内の全小中学生にタブレットを貸与します。

今までは、コンピュータ教室での学習であったものが鉛筆やノートのように文房具として今後活用されていくことが想定されています。これまでの主体的・対話的で深い学びがICTを活用しさらに、子供たち一人一人に最適な学びの実現に取り組みます。

1 導入するタブレット

機種：Lenovo 500e Chromebook 2nd Gen

Q なぜこの機種にしたのですか？

タッチペンが内蔵されています。

起動がとても速いので使いたいときにすぐ使えます。



頑丈なつくりになっています。

セキュリティ面についても常に最新の状況にあり安全です。

Q タブレットでできることは何ですか？



Googleドライブ

授業等で活用する資料や授業で作成したデータ等を保管し、活用ができます。



Googleフォーム

アンケートなどの質問や集計をすることができます。



GoogleMeet（ミート）

ビデオ通話機能、Zoomと同様の機能で遠隔授業や別室での授業等ができます。



classroom（クラスルーム）

オンライン上の教室として先生と生徒のコミュニケーションを図ったり、課題の配付や提出なども行うことができます。

2 授業のイメージ

一斉学習

画像の拡大提示や書き込み、音声、動画などの活用



個別学習

1人1人の習熟の程度等に応じた学習



調査活動

インターネットを用いた情報収集、写真や動画等による記録



発表や話し合い

グループや学級全体での発表や話し合い



